

整理番号	HT29057	分野	物理	キーワード	宇宙、望遠鏡、天体観測
------	---------	----	----	-------	-------------

研究機関名	筑波大学				
プログラム名	自作の望遠鏡で宇宙を見よう				
先生(代表者)	中井直正(なかい なおまさ) 数理物質系・教授				
自己紹介	電波で宇宙を観測し、天の川銀河や遠くの銀河の構造・運動、銀河の中心にある巨大ブラックホールなどを調べています。また南極内陸部の高原地帯に口径 10m 級の電波望遠鏡を建設して南極天文学を推進する計画も進めています。宇宙はなぞだらけですが、大変興味深いものです。				
開催日時・募集対象	平成29年7月30日(日)	受講対象者	中学生	募集人数	45名
集合場所・時間	筑波大学総合研究棟B・1階		(集合時間)	14:30	
開催会場	筑波大学 住所: 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 アクセスマップ: http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html				
内 容					
まず大学に集合し、開講式を行った後、つくば市内にある宇宙航空研究開発機構(JAXA)に移動し、見学します。その後、大学に戻り、3次元立体視できる動画を見たあと、「電波でさぐる宇宙」という講義を受けます。その後、口径4センチ・倍率35倍の光学望遠鏡を一人1台実際に製作し、それで月や惑星の観望を行います。作った望遠鏡は、持ち帰って自宅でも宇宙を見ることができます。中学生のみなさん、是非、宇宙のロマンを感じてください。					
(天体観測の様子)					
スケジュール				持 ち 物	
14:00-14:30 受付(筑波大学総合研究棟B・1階)				はさみ	
14:30-14:50 開講式(行事予定の案内、科研費の説明、記念撮影等)				筆記用具	
14:50-15:15 借り上げバスで宇宙航空研究開発機構(JAXA)に移動				ノート	
15:15-16:15 宇宙航空研究開発機構(JAXA)の見学				特 記 事 項	
16:15-16:40 借り上げバスで筑波大学総合研究棟B・1階に戻る				プログラムが夜間に及ぶので、参加にあたっては事前に保護者の同意が必要です。(大学までの送迎は、保護者の方が責任を持って対応願います。)	
16:40-16:55 休憩					
16:55-17:30 4次元シアター「宇宙の構造と成り立ち」					
17:30-18:00 講義「電波でさぐる宇宙」					
18:00-19:00 実習「口径4センチの光学望遠鏡の製作」					
19:00-19:30 休憩(軽食とお茶)					
19:30-20:20 観望会「宇宙を見よう」(自作望遠鏡で月や惑星を見る)					
20:20-20:50 終了式(アンケート記入、未来博士号授与)					
20:50 解散					

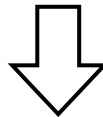
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	数理物質エリア支援室(研究支援) 渡辺 文人
住所：	茨城県つくば市天王台1-1-1
TEL 番号：	029-853-5618
FAX 番号：	029-853-6305
E-mail：	suri_research_support@un.tsukuba.ac.jp
申込締切日：	平成29年6月30日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月7日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
中井直正	H20-24	基盤研究(A)	20244011	天の川のアンモニア掃天観測
中井直正	H26-30	基盤研究(A)	26247019	大規模電波カメラによる「あかり」 北極域の掃天観測



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。